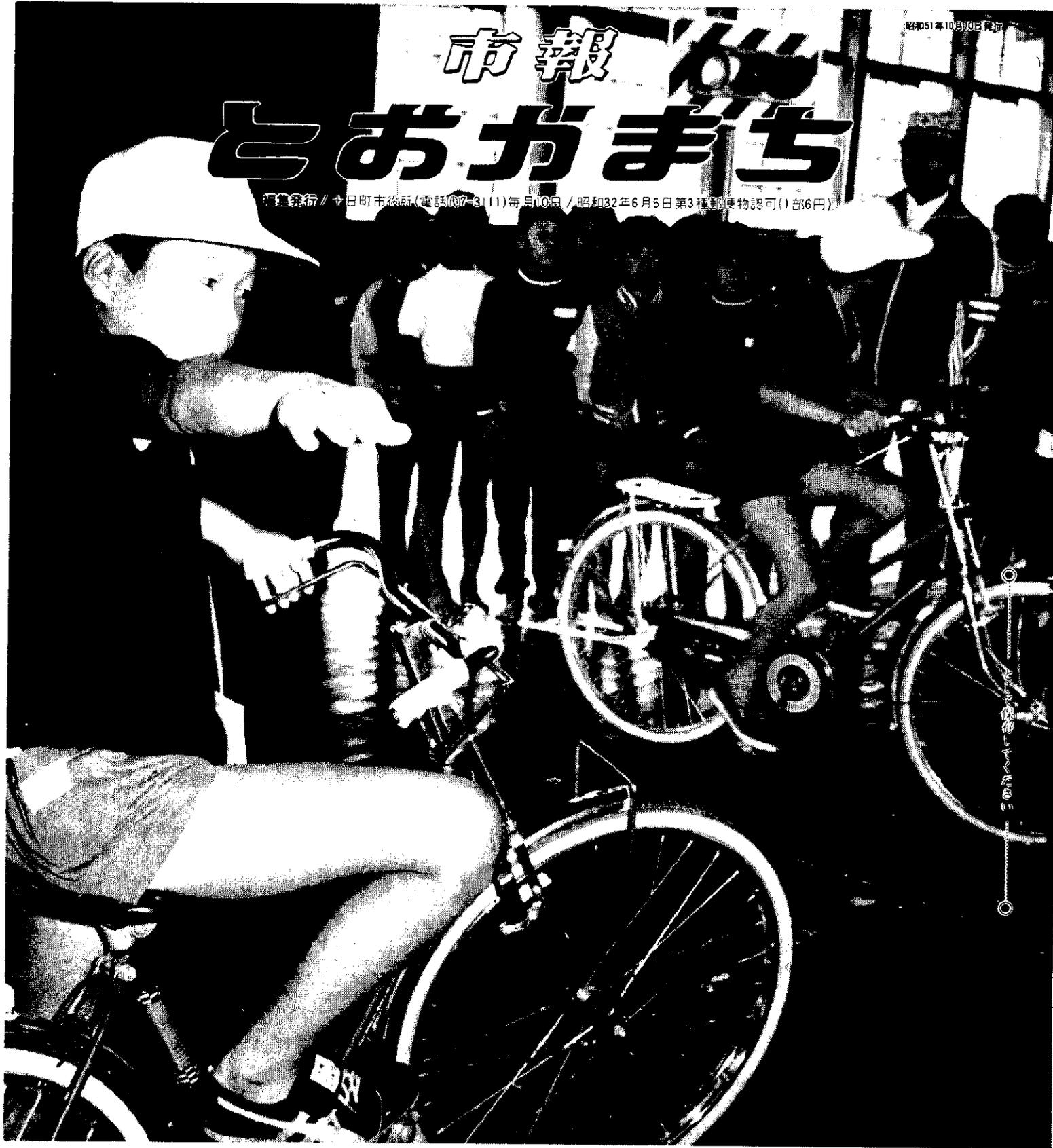


市報 川治 とおがまち

編集発行 / 十日町市役所(電話07-3111) 毎月10日 / 昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



ハンドルさばきもあざやかに — 自転車の安全な乗り方教室

最近、自転車利用者の事故が多くなってきていますが、ここ川治小学校(吉田一雄校長)では、児童に正しい交通マナーと、交通安全の実践行動力を養成しようと自転車の安全な乗り方指導に力を入れています——。

屋内運動場では、林・井川先生の指導で、模擬信号灯を使つての自転車の安全な乗り方や、熟練度を要するジグザグ進行、バランス転換、板乗り、左・右回転操縦などの練習に汗を流していました。

10/10
October

□240号□

川治小学校は、去る9月26日、鏡淵小学校(新潟市)会場で開かれた自転車の安全な乗り方発表県大会で優勝——。これで同校は、県大会で4年連続優勝したことになります。



飲酒運転追放—— 部落ぐるみでたちあがった中町部落

市内では交通事故が多発し、特に飲酒運転による重大事故が増える傾向にあります。この不名誉な飲酒運転を部落ぐるみで追放しようと活躍している部落があります。

これは市内中条中町部落の78世帯。去る7月上旬の総常会で飲酒運転追放が決議されると同時に中町交通安全特別委員会（山本貴一委員長を中心に囑託員、組長、交通安全協会役員、部落役員、部落婦人会長の11人のメンバー）が結成され、部落民にアピールする方法が検討されてきましたが、このほど2位四方の大幕「飲酒運転追放宣言旗」が作成されました。

この大幕に78世帯220人（16歳以上の部落全員）が署名しますが、全員の署名が終る10月末日頃、明るい中町部落をつくるため、今後絶対飲酒運転しないことを誓う「飲酒運転追放中町部落宣言」を行うことにしています。

この飲酒運転追放宣言旗は、赤青黄の3色で、飲酒運転追放、明るい中町部落、スピード出さない安全運転、のんだら乗らない飲ませない等があり、余白にはびっしりと署名されています。

今後は、この宣言旗を半紙大に縮小し、各家庭に配り、各人の茶の間に貼ってもらうと同時に、部落常会や年賀交換会等にこの大幕を会場に掲げ、飲酒運転追放を確認することにしています。

なお、市内中条下町部落でも、部落ぐるみで飲酒運転追放にたちあがりました。



交通事故を絶滅しよう

秋の全国交通安全運動は、歩行者(特に子どもと老人)及び自転車利用者を交通事故から守ることを重点に実施されましたが、交通事故はなかなか減少しません。市内では、特に夜間の事故、飲酒運転による重大事故が発生するなど、対策に苦慮しています。交通事故防止は、市民一人ひとりの自覚が大切。市民ぐるみで交通事故防止運動にご協力ください。

夜間の交通事故にワッペン作戦

最近、県下で交通事故が夜間に集中しており、特に雨の日などは夜間の歩行者が見えにくく、重大事故が発生しております。

そこで、市では、「交通安全は歩行者が良く見えること」をスローガンに夜間の外出は明るい服装で、また、反射テープを靴



夜光ワッペンは靴の裏面に貼って下さい。

の底に貼りつける「夜光ワッペン作戦」を展開しています。このワッペン作戦は、試行の段階ですが、市内婦人会(母の会)や下条地区交通安全自治会を通じ、靴の底に貼りつけていただくよう依頼したり、また、交通指導員等の協力で通行中の歩行者や自転車のベタルに反射テープをつける運動を実施しています。

期間中の重点実施項目

- 夜間歩行者の明るい服装着用運動
- 実業高校生による交通安全マスコット配布の実施



交通安全は「まず心と車の点検から」。を合い言葉に、去る9月24日実施された二輪車の一斉安全点検。

- 二輪車一斉安全点検の実施
- 中、高校生に対する自転車一斉点検並びに反射テープとりつけ実施
- 市内黄一色の街頭指導の実施
- 夜間の交通指導所の設置(歩行者と自転車)
- 郡市、夜間交通安全パトカーパレードの実施
- 川治小学校自転車安全な乗り方県大会出場

交通安全目標語

滝文工業(株)では、全国交通安全運動の一環として、社員から、交通安全標語を募集したところ、四十三点の応募がありました。その一部をご紹介します。

入選作

今日もまた安全運転 無事故の記録
越されても 越さないゆとりが 身を守る
どの事故も みんな無理から 油断から
安全は 急ぐときほど注意して

佳作

立ち話し そこは車も通る道
手を上げて 一緒に渡ろう老人子供
前を見て ゆっくり走ろう町の中
手を上げて 笑顔で渡ろう横断歩道
ゆとりある心で にぎるハンドルに事故はなし
飲酒 無謀運転が家庭の破壊
歩行者の気持で 今日一日も安全運転
事故を起こして泣く前に まず安全運転
急ぐとも事故を起こすな スピード出すな
安全は正しい運転 正しい歩行
あせらずに みんなが守ろう交通規則
追い越しを かけるアセリが事故のもと
マナーとルール 守って今日も安全運転
人の命の尊さを知ろうゆずり合いといたわりの精神を
交通のルールの軽視は 人命の軽視
この悲しみを 二度と味合わない安全運転
安全は 正しいマナーと法規から
毎日一回の作業点検は 無事故につながる
今日も考えよう 車のかげに車あり
幸せな家庭を守る 安全運転
ちよつと一杯 よそう車で来たのだから
横断はまだ出来るのだは 赤信号
身を守る 心の対話で 家庭と職場
お互いに ゆずる気持で行こう 無事故の道を

稲作等に大きな被害

異常気象農業災害対策本部を設置

異常気象により、市内の農作物に被害がでております。市では九月二十二日異常気象農業災害対策本部(市役所農林課を中心に中魚沼農業改良普及所、市農協、市農業共済組合、市土地改良区、市農委の関係六機関)を市役所へ設置しました。これ



市長は、去る九月二十九日、市内の稲作被害状況を視察

教育長に小林由弘氏

このほど、月岡健二氏(教育委員・教育長)及び小海隆三郎氏(教育委員・教育委員長)の任期満了に伴い、教育委員に小林由弘、石坂正隆の両氏が選任されました。なお、去る十月一日開かれた教育委員会で、教育長及び教育委員長を互選。その

結果、教育長に小林由弘氏、教育委員長に石坂正隆氏が選任されました。両氏は、今後四年間、教育行政に尽力されます。また、公民館長には、田村達夫氏が任命されました。田村氏は、教委社会教育課長を兼任することになります。

までの被害については、九月二十五日現在の調査によると、本年の平年総収量一万二千七百七十八トに対して、予想作況指数が六十九で、推定総収量七千八百七十七と三千九百九十一トの減収が見込まれています。この減収要因としては、予想減収総量の五十五が穂いもち病型、二十六が遅延型冷害、十九が登熟不良とされています。これらを地域別にみると、平地では穂いもち病による被害が多く、山沿い、台地では穂いもち病に遅延型冷害が重なっており、山間地では、遅延型冷害による被害が多くなっています。また、平地地の被害を品種別にみますと、五百万石、初まさりが一番ひどく五十万石の減、続いて、越路早生が四十万石の減、コシヒカリ三十万、ホウネンフ

国県に対する要望項目はつぎのとおり

■激甚災害の指定及び大災融

市内要因別被害状況

遅延型	冷害	穂いもち	病型	登熟	不良
推定被害%	推定被害%	推定被害%	推定被害%	推定被害%	推定被害%
32	817	18	1,756	8	618

市内水稲作柄予測

作付面積	10a当り	予想総収量	予想作況%	51年平年	51年平年	予想減収
ha	ha	ha	%	10a当り収量	10a当り収量	ha
2,320	305	7,087	69	443	10,278	3,191

資法の適用を早期にされたい。
 ■農業共済金の早期支払いと国庫補助金の増額。
 ■制度資金の返還条件の緩和と利子補給の増額。
 ■規格外米、等外米、くず米の全量政府買上げの実施。
 ■救農公共事業の振興をはかられたい。
 ■自作農創設維持資金の災害特別枠を増額配分すること。
 ■被災市町村へ特別財政援助をすること。
 ■米の予約概算金返納の場合利子を免除すること。
 ■昭和五十一年度政府買入限度数量の算定にあたり、本年分は算入しないこと。
 ■耐病性品種の普及をはかること。

農業災害対策で 急施市議会

去る十月二日、異常気象に伴う農業災害対策を審議するため、急施市議会が開かれました。当日は、要望事項などを決議し、今後、国県へその実現を強くはたらきかけることにしています。

寄付ありがとう

社会福祉事業へ
 ▽日本ボイスアウト十日町第一回三万二千四百四十三円
 ▽農協福祉会館二千八百九円
 ▽匿名一万二千元
 ▽阿部信義(十日町)



六箇地区にきじを放鳥

十日町保健所や市環境課職員の手できじ幼鳥百羽が放鳥された。

八箇休猟区のかわりに川治、六箇地区が休猟区に指定されました。期間は51年10月1日から54年9月30日まで。この区域(国道117号線と、国道253号線、及び十日町堀沢線の内側地域内約1,800a)内での猟はできませんのでご注意ください。なお、県自然保護課では、去る9月22日、六箇休猟区にきじの幼鳥100羽(オス64、メス36)を放鳥。その繁殖が期待されます。市内では、このほか鳥獣保護区(伊達原)銃猟禁止区域(浅河原調整池)がありますが、この区域内での猟は絶対しないようお願いします。

出稼ぎ就労者巡回相談を実施します

市及び十日町公共職業安定所では、出稼ぎ者の就労の便をはかるため、つぎの日程で巡回相談所を開設します。ご利用ください。
 巡回相談の日程
 ■十月二十日午前九時～十一時まで
 ■流野共同作業所
 ■十月二十日午後一時半～四時まで
 ■水沢出張所
 ■十月二十一日午後一時半～四

火災に二注意

市民ひとりひとりが火の元を絶つ心がけ、火の用心をお願いします。

時まで吉田出張所
 なお、ことしは農作物の冷害等の影響から出稼ぎ者の増加が予想されますが、就労にあたってはつぎのことにご注意ください。
 注意して欲しいこと
 ①縁故就労される方も安定所で手続きをしてください。
 ②なるべくグループで出稼ぎるようしてください。
 ③就労先のきまっていない人は、早目に安定所へ申し出てくださいます。
 ④身体に異常のある人は、医師とよく相談してください。

ゆずります

ゆずってくださーい

異常といわれる物不足、不況、物価高から、現在は、物価の上昇もゆるやかに、安定成長の時代になってきたといわれています。私たち消費者も高度経済成長時代の「大量消費、使い捨て」を反省し、限りある資源を有効に利用し、良いものを長く使うという節約型の考えを持つようになつてきました。消費者協会十日町支部では、みなさんの家庭に眠ったままになってある家庭用品を最大限に生かして利用していただけたら...という願いから不用品交換登録制度を発足させました。

ご家庭で使用できるのに使わない不用品はありますか。不用品を「ゆずっていただく」方、あるいは、「ゆずって欲しい方」は別表の不用品登録カードに記入の上、切りぬいて市役所商工課内消費者協会十日町支部(七三二一)一番内線(四三三)へお申し込みください。

なお、電話でも受け付けます。不用品は、新品、中古は問いませんが、登録期限は昭和五十二年三月三十一日までといたします。

ゆずります 不用品登録カード	
交付日	No.
住所	十日町市 (世帯主)
氏名	その他の連絡方法
電話	新・中古の別 新・中古
品名	
売買価格	
メモ	
処理状況	

ゆずります

ゆずっていただける方とゆずって欲しい方の希望が一致した場合はお知らせしますので、両者間で話し合いをしていただきます。

NHK「奥さんごいっしょ」公開録画

このほど、NHK総合テレビ「奥さんごいっしょ」が本市で公開録画されました。放映予定は、つぎのとおりですので、ご覧ください。なお、織物組合では、知人等にお知らせいただくための絵ハガキを用意しました。ご利用ください。

放送内容 三部構成
 一部「各地のたより」：新保大寺の歴史や保存会の活動状況。
 二部「十日町のきもの」：製造工程、きもの歴史、製品の紹介など。
 三部「きもの実用対談」：上手な買い方、保存の仕方、着方、仕立てなどきもの全般についての話し合い。

錦鯉品評会に出品ください

つぎのとおり錦鯉品評会を開催します。多数ご出品ください。なお、即売会も行います。
 第七回都市錦鯉品評会
 とき 十月十七日(日)
 ところ 川西町川西中学校



グループ「あしあと」

特別何をしたい、何が不満だというわけじゃないが、なんとなく毎日物足りない。何かやってみたいと思うことがあるでしょう。そんな考えの仲間が集まり発足したのが、「あしあと」です。
 だから「あしあと」に具体的な目標はありません。ただ、このまま時に流されたくない、何か思い出をつくりたい、若いうちに何かを...それだけの事です。
 昨年十一月、公民館利用登録団体にも加入し、現在、会員十五人。田村孝弘君を会長にかなりにぎやかなグループです。平均年齢十九歳という事で、少々にぎやかなのは、しょうがないでしょう。例会日は、毎週水曜日市公民館で行っています。ご参加ください。

一 出品物の受付 午前八時～十時 一般公開 正午～午後三時
 第十回十日町市錦鯉品評会
 とき 十月二十三日(土)
 ところ 下条小学校プール

機をあげなくても枕元の赤ボタンを押すだけで、あらかじめ吹き込んだり身内のかたや病院などへ連絡することができます。
 また、おかけになる相手を二カ所までセットでき、緑ボタンを押すだけで自動的に呼び出すことができます。赤や緑のボタンを使用しないときは、一般電話と同様ですが、相手の声が約三倍大きく聞こえます。

十日町電報電話局が福祉電話を展示

電々公社は、ひとり暮らしの老人や耳の遠いかたのために福祉電話を開発しましたが、このほど、十日町電報電話局の窓口に表示中です。

このほか、相手の声が普通の受話機より最大十八倍大きくなるシルバーホンめいりょう。普通のベルでは聞きとりにくい低い音(低周波)なら聞えるという方に便利なシルバールベル、工場などの騒音の激しい場所に適しているフラッシュベルなどがあります。くわしいことは、十日町電報電話局(二二六)〇番へお問い合わせください。



大盛況の赤い羽根チャリデイ募金「なつメロ歌謡ショー」

スノーメイツの伴奏に合わせ、なつメロ愛好会30数名の美声が会場いっぱいに流れ、また、余興歌謡や舞踊「落城の舞」など、バラエティーに富んだ歌謡ショーに満席の観客はすっかり魅了された。これは、去る10月1日、市民体育館で催された「なつメロ歌謡ショー」のひとこま。この催しは、赤い羽根チャリデイ募金のために、共同募金会十日町分会が、なつメロ愛好会の協力を得て行ったものです。また、去る10月2日、市では赤い羽根共同募金の街頭募金を、市長を先頭に各課長が行いました。戸別募金、法人募金等みなさんの暖かい善意をお願いいたします。

スポーツに親しもう

寒い冬が近づくと、わたくしたちの生活も家の中にひきこもりがちになります。みんなスポーツをし、スポーツテストで自分の体力をたしかめよう。

シルバーホンあんしん

急病等の緊急連絡には、受話

1976

第2回市民芸能祭

ところ 市民会館ホール

文化の秋、今年も市民芸能祭を企画いたしました。ご家族、職場おそろいでおいで下さい。

お問い合わせは

十日町市公民館(市民会館)

市内学校町 / 電話7-5011



期日(曜)	時間	発表	発表団体	整理費
10月23日(土)	昼 12.30 ~ 5.00	無形文化 義太夫大さらい 舟慶上使の段 他	十日町義太夫保存会	300円
	夜 6.30 ~ 9.00	ユーモアクラブ と雪花太鼓 落語・奇術 腹話術 他 天神ばやし 十日町おけさ 他	ユーモアクラブ 雪花太鼓	
24日(日)	夜 6.30 ~ 9.00	唄と民謡の夕べ 縁心すびばやし 十日町小唄 三階節 唄・伴奏 鶴星会 他	十日町婦人会民謡部 一葉会 十日町三階節保存会 鶴星会十日町支部	—
27日(水)	夜 7.00 ~ 9.00	第9回 コーラスリサイタル 祝婚歌 合唱組曲「旅」 他	十日町市民合唱団	300円
29日(金)	夜 7.00 ~ 9.00	郷土芸能と詩吟 剣舞のつどい 大の坂 石場かち 剣舞舞角兵衛 詩吟「貧交行」 他	中条民謡愛好会 水沢石ばかち保存会 小泉泉謡会 詩吟神風流 十日町支部連合会	—
31日(日)	昼 2.00 ~ 4.00	十日町市民吹奏楽団 第1回定期演奏会 おもちゃの交響曲 他 ロックバンド 「ヌエ」協演	十日町市民吹奏楽団	200円
11月5日(金)	夜 6.30 ~ 9.00	フルートアンサンブル とギターの夕べ くるみ割人形から あし笛の踊り 他 愛よ永遠に	イオニアン フルートアンサンブル 十日町ギター音楽研究会	200円
6日(土)	昼 1.00 ~ 6.30	演劇発表会 イワナガヒメ物語 リヤ王 秋沢村にて	実業高校演劇クラブ 十日町高校演劇クラブ 青年学級演劇コース	—
	夜 7.00 ~ 9.00			

◆発表団体紹介

- * 義太夫保存会 残り少ない義太夫を保存するために練習にはげんでいる(代表水野町・阿部米吉)
- * ユーモアクラブ 市内のアマチュア楽団(代表本町二・山内正豊)
- * 雪花太鼓 十日町太鼓の集い(代表昭和町三・二瓶哲夫)
- * 十日町婦人会民謡部 公民館を利用して民謡の練習にはげんでいる(代表西寺町・田村キノ)
- * 一葉会 民謡の練習にはげむ婦人同好グループ(代表昭和町一・矢コハツ)
- * 十日町三階節保存会 この地方に残る民謡(踊)三階節を保存するために活躍しているグループ(代表宮下東・牧野常作)
- * 鶴星会 十日町支部 唄・三味線・太鼓を中心とする民謡グループ(代表泉町・半間正)
- * 十日町市民合唱団 公民館で練習にはげむ混声合唱団(代表泉町・上野敏)
- * 中条民謡愛好会 郷土芸能大の坂を保存するために練習にはげんでいる(代表中町・峰岸福一)
- * 水沢石場かち保存会 忘れさられようとしている石場かち唄を保存しようとして練習にはげんでいる(代表小黒沢・宮沢健一)
- * 小泉泉謡会 日本舞踊に趣味をもつ婦人のグループ(代表小泉・島田智恵子)
- * 詩吟神風流十日町支部連合会 都市内に多数の詩吟愛好者がある団体(代表新原一・楳熊神色)
- * 十日町市民吹奏楽団 中・高校生を含む市民の音楽愛好者の集まり(代表田川町一・高橋勇)
- * イオニアン・フルートアンサンブル 広く市民にフルートのよさを聞いてもらいたいというグループ(代表農協協会館内・高橋光善)
- * 十日町ギター音楽研究会 公民館でギター練習にはげむグループ(代表公民館内・藤間敏夫)
- * 十日町実業高校演劇クラブ (代表同校・登坂勉)
- * 十日町青年学級演劇コース 青年学級の学習として脚本創作から発表までむこう学級グループ(代表公民館内・浦井澄恵)

今月の市報は10月10日が日曜のため前日の9日に発送しました。——。早期配布をお願いします。

下条中吹奏部が金賞に 関東吹奏楽コンクール県大会で

このほど、上越市の城西中学校で開かれた関東吹奏楽コンクール県大会で、市立下条中学校（佐藤浅右衛門校長）が昨年に続いて二年連続金賞に輝きました。出場校の中では一番の小規模校ながら、部員三十一人の心が一つになって奏でた金賞で、関係者の喜びはひとしおです。同吹奏楽部は結成以来ちやうど十年目にあたりますが、毎年吹奏楽コンクールに出場、昭和四十二、四十四年には優勝、さらに昭和五十年、五十一年度二年連続金賞を獲得したことになります。

部員たちは、早くも来年に向けて練習に励んでいます。



おいしい消費者のまごころ

秋の味覚、りんごが佳き季節を色とりどりになりました。まれに並べられたこれらのりんごの中には、著々しいものも含まれています。このりんごは、農薬を多用して育てられたもので、りんごの皮には、農薬の残りが多く残っています。りんごは、その皮がおいしいので、皮を剥いて食べるのが一般的です。しかし、皮を剥いて食べるりんごは、皮を剥くときに農薬の残りが手に付いたり、汁がこぼれてしまったりして、おいしくありません。また、皮を剥くときに、皮の下の果肉が傷んでしまったり、変色したりして、おいしくありません。りんごは、皮を剥いて食べるのではなく、皮をむいて食べるのがよいです。皮をむくときは、皮をむくときに、皮の下の果肉が傷んでしまったり、変色したりして、おいしくありません。また、皮を剥くときに、皮の下の果肉が傷んでしまったり、変色したりして、おいしくありません。

リユーマチでお悩み のみなさん！

リユーマチで療養中のみなさん、日本リユーマチ友の会新潟県支部をご存知ですか。この会は、同じ病気で苦しんでいる

ご参加ください



きのこ中毒にご注意

秋たけなわとなり、各地できのこ取りが盛んとなっていますが、きのこ中毒も発生しています。

きのこ中毒は、茎を裂いてみて裂けたら食べられるといった迷信や食用きのこによく似ている



田村 喜作 (諏訪町)

非常勤交通指導員のひらひら

よく聞く話に「長岡や新潟は車を止める所がなくて、結局バスが汽車を利用する」といふところが地元のことになると様子が違うらしい。特に市街地の日に余る違法駐車をなんとかできないものかと思う。

患者やその家族が集まり、お互い励ましあったり、療法などの相談会を行っているところがあります。このたびは本市においても、同会の交流会を計画しておりますので、多数のご参加をお待ちしています。

なお、くわしいことは、海清司（四日町第二番二二二二三五番）までお問い合わせください。日本リユーマチ友の会新潟県支部長を囲んでの交流会日程

とき 十月十七日午前十時～午後二時。

ところ 老人いこいの家「四ツ宮荘」本町六丁目。

各自昼食をご持参ください。



グラウンドいっぱいになり広げた西小四・五六年生の大玉送り競争

西小が開校記念大運動会

澄みきった秋晴れの去る10月2日(土)、西小は開校記念大運動会を開きました。西小は実質開校以来、満6ヶ月を経過し、児童達はのびのび勉強しています。当日は、日頃の体育学習の発表の場とあわせ、興味走レースが多くとり入れられ、児童と父兄達は、スポーツの秋を満喫していました。

鶏モツの野菜いため

秋はトレーニング等体力づくりに絶好の機会です。栄養面でも体力づくりに心がけたいもの。今日は横田さんに登場いただき、手軽にできる鶏モツの野菜いためをご紹介します。

①鶏モツは新鮮なものを血抜きして、あらかじめ水気をよくきっておく。②玉ねぎ、人参、ピーマンは割合大きめに切り、材料をそろえておく。③ニンニク、生姜は皮をむき包丁でたたきつぶしておく。④鍋にサラダ油を熱し、③の材料を入れて香りの出るまでいためあげてしまう。①の材料を入れ、よくいため、さらに②の材料を入れ、透

若い力を国の守りに

来春高校卒業見込み者の自衛隊採用試験は十月一日から行っています。自衛官志願手続き等のお問い合わせは、市役所市民課七・一三二一（一番または自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所）二五八二二二一〇・二五六八へ。

道徳へ空気を

行楽のシーズンです。野山や道路へ空気をこみつけてあげたいという願いが、また、たいはごの投げ捨てなど、材料しるいように